

大阪中之島美術館「スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー」 オリジナルグッズ・展覧会公式図録・フォトスポット ・来場者プレゼントのお知らせ

会期 | 2026年7月4日（土） - 9月27日（日）

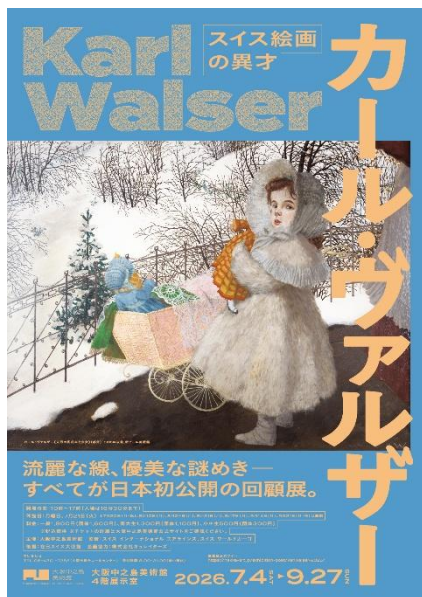
大阪中之島美術館（所在地：大阪市北区）は、「スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー」を2026年7月4日（土）-9月27日（日）の期間、開催いたします。

つきましては、オリジナルグッズ・展覧会公式図録・フォトスポット・来場者プレゼント情報をお知らせいたします。

カール・ヴァルザー（Karl Walser/1877 - 1943）は、20世紀前半に活躍したスイスの美術家です。20歳代からの約四半世紀をドイツの首都ベルリンで過ごし、象徴主義や印象主義など新しい芸術潮流に触れながら、優美な線や色彩に深い意味を潜ませた、独自の画風を築きました。本展は、舞台美術家、挿絵画家、壁画作家としても活躍し、明治期に来日もするなど、唯一無二のキャリアを持つこの画家を、日本で初めて紹介する展覧会です。

8月28日（金）、9月4日（金）、9月11日（金）、9月18日（金） - 9月27日（日）は夜間開館も実施します。

カール・ヴァルザーの世界観をグッズや図録でもお楽しみください。



オリジナルグッズ

本展では展覧会特設ショップで、クリアファイルやポストカード、ブックマークなど、オリジナルグッズを販売いたします。とくにポストカードは、カール・ヴァルザーの創作の軌跡を網羅する充実のラインナップです。お気に入りの一枚を見つけてください。



クリアファイル(全4種)
各605円（税込）



ポストカード（全16種）
各187円（税込）



ブックマーク（全8種）
各275円（税込）

*展覧会特設ショップでは、その他のオリジナルグッズ、関連書籍なども販売します。



展覧会公式図録

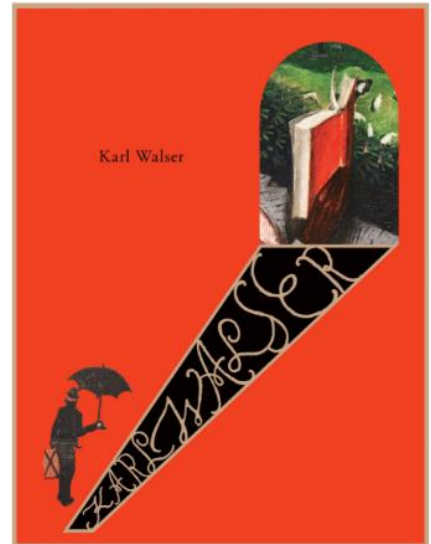
19世紀末のスイスで生まれ、ベルリンなどで活動した画家、カール・ヴァルザーの全貌を伝える初めての書籍です。ベルリン分離派時代の世紀末の昏さを湛えた神秘的な作品から、1908年の来日時に京都や宮津で制作した作品、さらに挿絵・装幀や舞台美術に至るまで、約160点の作品をオールカラーで掲載。スイスと日本の研究者11人による充実の論考を加えた、カール・ヴァルザー研究の決定版です。

サイズ：B5判変形／ページ数：360ページ／言語：日本語・英語
価格：3,850円（税込）

販売場所：4階展覧会特設ショップ

大阪中之島美術館2階ミュージアムショップ「dot to dot today」

*2階は観覧券なしでお入りいただけます。



図録表紙

フォトスポット

展覧会場付近に、カール・ヴァルザーの衣装デザインに囲まれるフォトスポットが登場します。さまざまなお芝居の登場人物達と、ぜひ記念撮影をしてください！



フォトスポット



オリジナルシールプレゼント

本展の開幕を記念して、2026年7月4日（土）－7月18日（土）までの期間、カール・ヴァルザー展にご来場いただいたお客様へオリジナルシールをプレゼントいたします。（各日先着100名様）

ポスターやチラシでも印象的な《人形の乳母車と少女》や、衣装のデザイン画など、カール・ヴァルザーの作品を堪能できる1枚です。手帳やスマートフォンケースなど、好きな場所に貼ってお楽しみください。

配布日時：2026年7月4日（土）－7月18日（土）＊各日先着100名様

配布場所：大阪中之島美術館 4階展示室入口

配布条件：「スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー」ご入場の方

＊シールはお一人様一枚です。

＊数に限りがあります。先着順につき、なくなり次第終了となります。

＊ショップでの販売はございません。



オリジナルシール



開催概要

展覧会名 スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー

会期 2026年7月4日（土）－9月27日（日）

休館日 月曜日、7月21日（火）

＊7月20日（月・祝）、8月10日（月）、8月24日（月）、8月31日（月）、9月7日（月）、9月14日（月）、9月21日（月・祝）は開館

開場時間 10:00－17:00（入場は16:30まで）

＊8月28日（金）、9月4日（金）、9月11日（金）、9月18日（金）－9月27日（日）は20:00まで延長（入場は19:30まで）

観覧料 一般1800円（団体1600円）

高大生1300円（団体1100円）

小中生500円（団体300円）

＊税込価格

＊本展は日時指定制ではございません。

＊団体料金は20名以上。団体鑑賞をご希望の場合は事前に大阪中之島美術館公式サイトからお申込みください。

＊学校団体の場合はご来場の4週間前までに大阪中之島美術館公式サイト「学校団体見学のご案内」からお申込みください。

＊障がい者手帳（身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳）をお持ちの方（介護者1名を含む）は当日料金の半額（要証明）。ご来館当日、2階のチケットカウンターにてお買い求めください。（事前予約不要）

＊一般以外の料金でご利用になる方は証明できるものを当日ご提示ください。

＊本展は、大阪市内在住の65歳以上の方も一般料金が必要です。

＊災害などにより臨時で休館となる場合があります。

【チケット販売場所】大阪中之島美術館チケットサイト、ローソンチケット（Lコード：54075）、ローソン各店舗

会場 大阪中之島美術館 4階展示室

主催 大阪中之島美術館

協賛 スイス インターナショナル エアラインズ、スイス ワールドカーゴ

後援 在日スイス大使館

企画協力 株式会社キュレイターズ

展覧会公式サイト <https://nakka-art.jp/exhibition-post/karlwalser-2026/>

お問い合わせ 06-4301-7285 大阪市総合コールセンター（なにわコール） ＊受付時間8:00－21:00（年中無休）

[広報用画像一覧] スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー

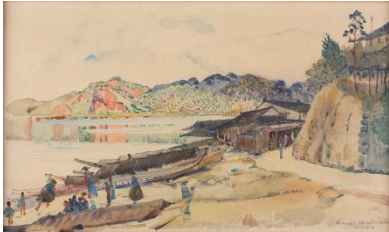
本展の展示物等の画像を、広報素材としてご提供いたします。下記申し込みフォームよりお申込みください。

[広報用画像申込フォーム]

<https://forms.gle/9PvdAQaazhcXk7Cd6>

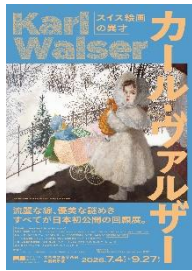
*難しい場合は申込書に必要事項をご記入のうえ、広報事務局までご送付ください。

■ 広報画像をご使用の際は、別紙に記載の「画像使用全般に関する注意」を必ずご確認ください。

(1) 	(2) 	(3) 
(4) 	(5) 	(6) 
(7) 	(8) 	(9) 
(10) 	(11) 	(12) 
(13) 	(14) 	(15) 



(16)



(17)



(18)



(19)



(20)



(21)





[広報用画像クレジット一覧] スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー

No.	キャプション
1	カール・ヴァルザー 《人形の乳母車と少女》 1905年以前 新ビール美術館
2	カール・ヴァルザー 《森》 1902-1903年 新ビール美術館
3	カール・ヴァルザー 《隠者》 1907年 チューリヒ美術館 (H. E. マイエンフィッシュ博士コレクション、1946年収集)
4	カール・ヴァルザー 《婦人の肖像》 1902年 ゴットフリート・ケラー財団 (新ビール美術館寄託)
5	カール・ヴァルザー 《バルコニーに立つ女性》 1902年 ゴットフリート・ケラー財団 (新ビール美術館寄託)
6	カール・ヴァルザー 《祇園祭、京都・八坂神社》 1908年 新ビール美術館
7	カール・ヴァルザー 《歌舞伎の一場面 (『壇浦兜軍記』より「阿古屋琴責」)》 1908年 ゴットフリート・ケラー財団 (新ビール美術館寄託)
8	カール・ヴァルザー 《ローベルト・ヴァルザー著『詩集』挿絵のためのエッチング「少年の愛」》 1909年頃 スイス国立図書館
9	カール・ヴァルザー 《ゲオルク・ビューヒナー著『レオンスとレーナ』挿絵のためのリトグラフ：第3幕、第3場、ペーター王、宴会の式場係、ヴァレーリオ、レオンス王子、女家庭教師》 1910年 スイス国立図書館
10	カール・ヴァルザー 《ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト作曲『フィガロの結婚』衣装デザイン：変装する小姓》 1911年 新ビール美術館
11	カール・ヴァルザー 《ジャック・オッフエンバック作曲『ホフマン物語』衣装デザイン：ジュリエッタの幕、仮面パーティー》 1911年 新ビール美術館
12	カール・ヴァルザー 《ゲルハルト・ハウプトマン作『グリゼルダ』舞台美術のための下絵：第1幕、第2場、ガレリア》 1909年 ゴットフリート・ケラー財団 (新ビール美術館寄託)
13	カール・ヴァルザー 《歌舞伎の女形 [阿古屋] (《歌舞伎の一場面》のための習作)》 1908年 ベルン美術館 (友の会) © Kunstmuseum Bern
14	カール・ヴァルザー 《入り江、日本》 1908年 新ビール美術館
15	カール・ヴァルザー 《花火》 1908年 個人蔵
16	本展メインビジュアル ＊キャプション不要
17	クリアファイル ＊キャプション不要
18	ポストカード ＊キャプション不要
19	ブックマーク ＊キャプション不要
20	フォトスポット ＊キャプション不要
21	オリジナルシール ＊キャプション不要



[広報用画像申込書] スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー

[画像使用全般に関しての注意]

- ・本展広報用画像の使用は、展覧会の紹介を目的とした報道に限らせて頂きます。ご使用可能期間は本展会期終了までです。
- ・ご使用の際は、展覧会名、会期、会場名、所定の作品データ、所定のクレジットを必ずご掲載ください。
- ・画像はすべて全図で使用してください。トリミング、文字や他のイメージを重ねることはできません。
- ・本展終了後の掲載、画像の二次使用はできません。本展会期中であっても再放送や転載をされる場合は広報事務局にご連絡ください。
- ・展覧会基本情報と広報画像の確認のため、校正を本展広報事務局にお送りくださるようお願いいたします。
- ・インターネットでご紹介いただく場合はコピーガードをかけてご使用のうえ掲載URLをお知らせください。
- ・掲載誌・紙（ご紹介号）、同録DVDほかを下記広報事務局まで1部お送りください。

[広報用画像申込フォーム]

<https://forms.gle/9PvdAQaazhcXk7Cd6>

*難しい場合は申込書に必要事項をご記入のうえ、広報事務局までご送付ください。

ご希望の広報画像／ 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8 ・ 9 ・ 10 ・ 11 ・ 12 ・ 13 ・ 14 ・ 15 ・ 16 ・ 17 ・ 18 ・ 19 ・ 20 ・ 21	
貴社名／	
お名前／	
部署／	ご所属／
貴媒体名／	媒体種／
サイトURL／	
掲載号・露出予定日／	月号（ 月 日号）／ 月 日発売予定 ☐ WEBへの転載あり
TEL／	FAX／
E-MAIL／	
☐ チケットプレゼントを希望する（最大2組4名様） *招待券のご提供は、広報用画像1点以上を掲載の上、本展をご紹介いただける場合に限りさせていただきます。	
送付先／ 〒 —	
備考／	

報道関係者
お問い合わせ先

「スイス絵画の異才 カール・ヴァルザー」広報事務局（株式会社TMオフィス内）
担当：馬場、永井、西坂 TEL：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）
テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：06-6231-4440 E-MAIL：walser@tm-office.co.jp